

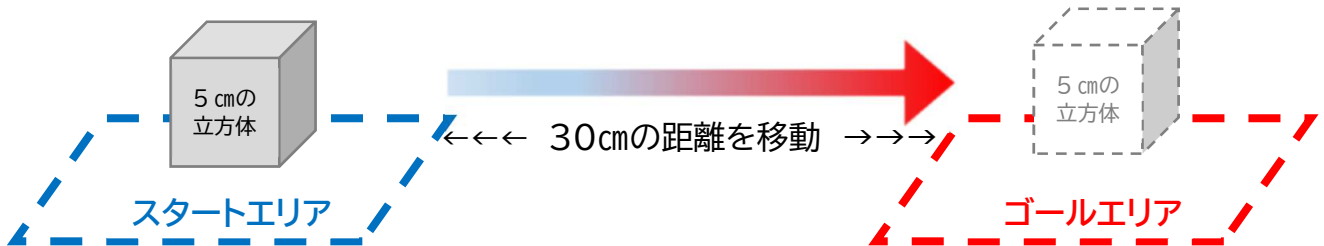


課題・ルールブック & 参加募集要項

課題

自作の「からくり・ロボット」で、スタートエリアから1分以内に1辺5cmの立方体の箱を30cm先のゴールエリアまで移動させよう！

※ イメージ

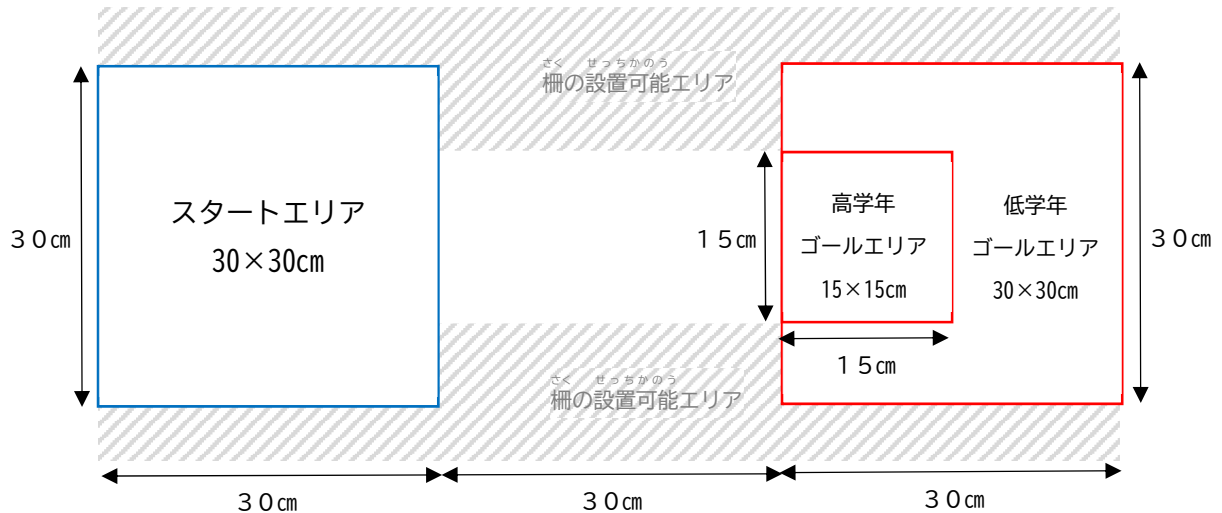


▼条件▼

- 競技は1回勝負！
- 箱を移動させる手段はどんな方法でもOK。自由な発想で箱を移動させよう！
※ 競技開始後、箱に手で触ることはできません。
- 制限時間内なら競技フィールドを自由に動いて構いません(スタートとゴールの往復など)。(競技フィールド図を参照)。
- ゴールエリアの大きさは、低学年:30cm×30cm、高学年:15cm×15cmになります。箱はこのゴールエリア内に収まるように移動させてください。なお、箱の半分以上がゴールエリア内に入っていれば加点対象です。
- 箱は一度にいくつ移動させてもOK。制限時間内にたくさん移動させよう！
- スタートの際、箱はスタートエリア内に収まるよう配置してください。エリア内であれば配置方法は自由です。また、からくり・ロボットは、スタートエリア内に配置しなくてもOK。ただし作ったからくり・ロボットに箱を載せた状態でスタートはできません。
- 補助として競技フィールドの左右にガイドの柵を設置することは可とします。
※ ガイドの柵は長さや高さ制限を設けません。
※ 柵を使用する場合は、参加者が制作しご持参ください。

競技フィールド図(上から見た図)

- ※ 競技フィールドは、長机(45cm×180cm)を使用します。
- ※ 障害物や傾斜等はありません。
- ※ フィールド上にスタートエリアとゴールエリアを設置します。
- ※ 競技フィールドは、運営側で用意します。



▼審査について▼

「1分以内に移動させた箱の数」「からくり機構」「デザイン」「作品説明シート」の4つの審査項目で採点し、総合得点を競います。

① 「移動させた箱の数」

1分以内にゴールエリアに移動させた数に応じて、得点が入ります。

② 「からくり機構」

からくり・ロボットが箱を移動させるためのからくり(仕組みやアイデア)の独創性に応じて得点が入ります。

③ 「デザイン」

箱を移動させるからくりだけでなく、ロボットのデザイン(色・形)も重要です。デザインの魅力に応じて、得点が入ります。

④ 「作品説明シート」

工夫した点や動き方の説明、制作費など作品説明シートの記載内容に応じて得点が入ります。

▼からくり・ロボット作成のルール▼

- ・ 材料費は、3,000円以内。(家にある再利用品・廃材は材料費に含まず)
- ・ 大きさに制限はありません。
- ・ 動力にモーターを使う際は、2コまで。
- ・ 動力となる電池は、単3乾電池2コまで。

◇ 材料の一例

- ・ ペットボトル ・ 牛乳パック ・ 総菜のトレー ・ 空き缶 ・ 段ボール ・ プラスチック段ボール
- ・ 菓子箱 ・ 発泡スチロール ・ 画用紙、色紙などの紙類 ・ 木材 ・ つまようじ ・ 竹ぐし
- ・ 竹ひご ・ スポンジ ・ ストロー ・ 輪ゴム ・ クリップ ・ 糸、ひも類 ・ 布 ・ 電池ボックス
- ・ 有線コード ・ 木材 …など

◇ 推奨キット(市販品)のご紹介

- ・ ユカイな生きものロボットキット(販売:ユカイ工学株式会社)
- ・ シングルギヤボックス(4速タイプ)(販売:株式会社タミヤ)

※ 推奨キットの使用については、自由です。使用の有無で審査に影響はありません。

※ 「ユカイな生きものロボットキット」は、令和4年1月5日(水)より数量限定50個を瀬戸蔵1F観光協会事務所(9:00~17:00)にて販売いたします。(税込み2,970円、なくなり次第終了)

なお、令和3年12月28日(火)~令和4年1月4日(火)、1月24日(月)、2月28日(月)は瀬戸蔵の休館日となるためご購入いただけません。

▼箱について▼

当日は、使用する箱も参加者で作成して持参してください。

※ 観光協会 HP にて箱の展開図を公開していますのでダウンロードしてお使いください。

※ 運営側で箱の用意は致しませんのでご注意ください。

◎作成する箱の規格について

- ・ 1個の大きさは、1辺が5cmの立方体としてください。
- ・ 箱は、何個作っても構いません。
- ・ 素材は、普通紙または厚紙(0.5mm~2mm程度)とします。(段ボールは、不可)
- ・ 箱同士の接着は不可とします。
- ・ 箱の表面に加工(クリップを付ける、穴をあける等)をすることは可とします。

▼その他▼

ルールなどご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡ください。

※ 一部質問内容によっては、ご返事が遅くなる場合がございます。

お問い合わせ

瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会 〒489-0813 愛知県瀬戸市蔵所町1-1

E-mail:kankou@city.seto.lg.jp

TEL:0561-85-2730 FAX:0561-97-1557

参加募集要項

はじめに

愛知県瀬戸市は、1,000年以上の歴史を誇る「せとものまち 陶都・瀬戸」として世界に知られる“やきもの”の盛んな地で、今なお多くのツクリテ(作り手)たちが活躍する「ものづくり」の地でもあります。

この「瀬戸蔵からくりロボコン」は、未来を担う子どもたちが夢を抱き、未来を切り開く力を養うため、ロボットを通じてものづくりの喜びやチャレンジすることの楽しさを伝えることを目的に、今回はじめて開催いたします。

「瀬戸蔵からくりロボコン」では、子どもたちしか発想・想像できないような個性あふれる“からくり・ロボット”に出会えることを期待し、多くの子どもたちに参加していただけることを願っております。

瀬戸蔵ロボットアカデミー
ロボ太郎 西山 禎泰

1 参加資格

- ① 低学年の部(小学1～3年生)
- ② 高学年の部(小学4～6年生)

※ 下記の大会・審査日に会場まで作った「からくり・ロボット」を持って参加できる方。
(作品を郵送しての参加、オンラインでの参加ではありません)

2 大会・審査日

令和4年3月27日(日) 10:00～16:00

3 作品について

作るものは、身近にあるモノ(再利用品)やおすすめキット(市販品)などの材料を自分で工夫して、課題のクリアをめざす「からくり・ロボット」です。

- ・ グループでの制作不可。個人での参加です。
- ・ 作品(からくり・ロボット)は、1人1台です。
- ・ 「作品説明シート」も作品と併せてご準備ください。(審査対象)

【作品説明シートについて】

制作したロボットについて、A3サイズ(297mm×420mm)程度の用紙に、①制作者名 ②学校・学年
③ロボットの名前 ④ロボット制作費用 ⑤ロボットの説明を、必ず制作者ご本人様がご記入ください。
用紙の見本は、別添資料をご参照ください。

4 開催場所

瀬戸蔵(愛知県瀬戸市蔵所町1番地の1)

5 参加エントリー方法

「瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会」ホームページの「瀬戸蔵からくりロボコン」エントリーフォーム

からお申し込み下さい。

6 参加エントリー期間

令和3年12月27日(月) ～令和4年2月23日(水・祝)

※ 集合時間等の詳細については、期間後に郵送にてご案内いたします。

7 各賞

- ① 大賞 1名(賞状、ロボットキット)
- ② 準大賞 2名(賞状、ロボットキット)
- ③ 特別賞 3名(賞状、ロボットキット)
- ④ 入賞 10名(賞状、アソブロック)
- ⑤ 参加賞 応募者全員(せとちゃんグッズ)

※ 参加人数によっては、受賞人数が変更となる場合があります。

8 審査員(順不同・敬称略)

西山 禎泰(ロボ太郎・愛知工業大学ロボット研究ミュージアム客員講師)

九代玉屋庄兵衛(からくり人形師)

末松 良一(名古屋大学名誉教授・愛知工業大学客員教授)

古橋 秀夫(愛知工業大学教授/ロボット研究ミュージアム館長)

内田 敬久(愛知工業大学教授/キャリアセンター長)

9 審査結果発表

- ・ 受賞作品は、「瀬戸蔵ロボットアカデミー」ホームページに掲載させていただきます。
- ・ 受賞された場合、作品や氏名ついて報道機関に提供させていただく場合がございます。
- ・ 瀬戸市の広報紙等にも受賞結果等を掲載することもありますので、ご了承ください。
- ・ 審査結果についての異議は受け付けません。
- ・ 作品の著作権は、主催者に属するものとし、主催者が実施する事業等で利用できるものとしします。

10 お問い合わせ

瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会 〒489-0813 愛知県瀬戸市蔵所町1-1

E-mail:kankou@city.seto.lg.jp

TEL:0561-85-2730 FAX:0561-97-1557